

【政治】

20 日：大連市党委常務委員会議開催（遼寧省第 12 回党代表大会代表選挙工作等）

20 日、唐軍大連市党委書記の主宰による大連市党委常務委員会議が開催され、遼寧省第 12 回党代表大会代表選挙工作会議の精神が伝達され、大連市において当該精神を実行に移していくための研究が行われた。また、同会議では「大連新型シンクタンク建設強化に関する実施意見」及び「全市民に対し法制宣伝教育を展開する第 7 次 5 カ年計画（2016-2020 年）」等の議題が審議、採択された。（21 日付半島晨报 A12 面）

【経済】

「中国都市経済力ランキング」発表、大連市は第 6 位にランクイン

米シンクタンクが発表した「中国都市経済力ランキング 2016」で、大連市は貴州、上海、天津、深圳、成都に次ぎ第 6 位にランクインした。このランキングは国内 260 都市を対象に短期及び中期の雇用や所得の増加など 9 項目を基準として各都市のポイントを比較したもの。

（16 日付半島晨报 A05 面）

19 日：2016 年中国（大連）国際服装紡織品博覧会、本日開幕

19 日、商務部、大連市政府主催の中国（大連）国際ファッション博覧会が大連世界博覧広場及び大連星海会展中心にて開幕した。同博覧会には国内外から集まった 1,000 社余りの企業が出展し、そのうち半分が海外企業。今年は 706 種（昨年より 252 種増加）のブランドが参加し、最終日である 21 日までの 3 日間の予定来場者数は 7 万人となっている。（19 日付大連日報 1 面）

19 日：2016 年中国（大連）国際服装紡織品博覧会開幕

19 日、大連市世界博覧広場において、2016 年中国（大連）国際服装紡織品博覧会が開幕した。開幕式には、唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長、中国紡織工業連合会の夏令敏副会長、タイ、ASEAN、カナダの 6 カ国貿易促進委員会の羅宗正主席らが参加したほか、中国紡織品輸出入商会の張錫安副会長、中国服装協会の陳大鵬常務副会長、中国服装設計師協会の張慶輝主席、韓中交流協会の金容徳会長、タイ国際貿易商会の王創和主席、世界的に著名なファッションデザイナー田山淳朗氏なども招待されて出席した。（20 日付大連日報 1 面）

19 日：1-8 月の 244 日の大気レベル、優 30 日、良 164 日、汚染 47 日

19 日、大連市環境監測センターによれば、今年の 8 月末までの大連市の大気レベルは、優 30 日、良 164 日、汚染日 47 日で、全体の 80.7% の日の汚染レベルは基準値以下であった。昨年同期比で優は 4 日多く、良は 6 日多く、汚染日は 9 日少ない結果となり、汚染レベルが基準値以下の日数の割合は、3.7 ポイント上昇した。また、汚染日 47 日のうち、オゾンが主要な汚染物だった日は 24 日、PM2.5 が主要な汚染物だった日は 17 日、PM10 が主要な汚染物であった日は 6 日であった。

（20 日付半島晨报 A12 面）

19 日：肖盛峰市長、第 3 四半期経済運営調整会議を開催

19 日、肖盛峰大連市長が主宰する第 3 四半期経済運営調整会議が開催された。会議では今年 8 ヶ月間の大連市経済の運行状況がまとめられ、今年目標達成のための調整及び任務の再確認が行われた。（20 日付大連日報 1 面）

19日：肖盛峰市長、中国服装設計師協会の張慶輝主席と会見

19日、肖盛峰大連市長は中国服装設計師協会の張慶輝主席らと会見した。市長は同主席に対し、今後も大連市の服飾産業の発展に対する協力を希望する旨述べた。(20日付大連日報1面)

19日：肖盛峰市長、区・市・県・先導区の経済運営調整会議を主宰

19日、肖盛峰大連市長は、テーマ会議を開催し、1月から8月までの各区・市・県・先導区の経済運営状況報告を聴取し、現在の経済情勢分析を行い、今後の作業について検討・指示した。(21日付半島晨报A13面)

肖盛峰市長、バラック家屋地区の改造工作推進会議を主宰

先日、大連市政府はバラック家屋地区改造工作推進会議を開催した。会議では大連市のバラック家屋地区改造工作の進展状況を聴取し、プロジェクト推進中に生じた困難・問題の解決法について研究し、今後の作業についての指示がなされた。肖盛峰大連市長が会議を主宰し、講話を行った。(21日付半島晨报A13面)

20日：紅沿河原子力発電所、第1期工程完工

20日、東北地方で初の原子力発電所であり、最大のエネルギー投資プロジェクトである遼寧紅沿河原子力発電所の第1期工程が完工した。2015年から建設が開始された第2期工程は、2021年に完成する見込み。(21日付大連日報3面)

【日本関連報道】

18日：「九一八事件発生85周年記念及び国防教育日宣伝活動」開催

18日、大連市党委宣传部、大連軍分区政治部、大連市国防教区委員会弁公室共同主催の「九一八事件発生85周年記念及び国防教育日宣伝活動」が星海広場で開催され、参加者に対し歴史を銘記し、革命に命をささげた烈士を追想し、平和を愛し、未来を切り開くことを伝えた。

同日、午前9時18分から15分間の防空警報が鳴らされると、市内各地の200余りのコミュニティ、学校、企業等の市民約4万人が防空避難訓練に参加した。(19日付大連日報1面)

18日：大連市内の各学校、九一八事件発生85周年記念活動を実施

18日、大連市内の多くの学校で、九一八事件発生85周年を記念する活動が実施された。旅順実験中学校では、防空警報が鳴った9時18分に全校生徒が避難訓練を行った。また、大連市第五十五中学校では、国旗掲揚、校内放送、クラス会などが行われ、生徒らに愛国主義精神や歴史について教えた。(19日付大連日報2面)

19日：ファッションデザイナー田山淳郎氏、ファッションショーを開催

19日、ファッションデザイナー田山淳郎氏は、大連世界博覧広場で「1950年代×1980年代」をテーマとするファッションショーを開催した。田山氏の作品は「ハイブリッド」を理念としており、1950年代の高貴なファッションと1980年代の前衛的ファッションを融合させた作品を紹介した。(21日付大連日報3面)

大連－北九州を結ぶ航空定期便、10月2日に開通

20日、「大連－北九州直通定期便開通」の記者発表会が大連新華宮ホテルにて行われた。当該定期便は大連市と北九州市の友好都市締結37周年を祝って開通されたもので、10月2日から来年3月末まで毎週木曜日、日曜日の2便が運行する予定（天津航空）。（21日付新商報A03面）

（注）9月15日～9月21日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。